

新潟理窓

第27号
発行所
県支部
事務局

御挨拶〜先輩達の連携プレー？



新潟支部長
坂上 隆

平成二十三年
度より新潟支部
長を仰せつかつ
て三年目になりました。この間、理窓会
役員をはじめ、会員の皆様の御協力で何
とか支部長の大役を果たすことができ感
謝しております。特に、上杉事務局長に
は感謝しております。

今回の『新潟理窓27号』には、私が支
部長をお引き受けるに至った経緯など
を紹介し、本年度の御挨拶とさせていただきます。

平成二十三年の一月頃、木南前支部長
から電話があり、内容は二十三年度から
支部長を務めてほしいというものであり
ました。適任者は先輩諸氏に多くいらっ
しやるので、辞退したい旨を何度も話し
たのですが、いっこうに電話を切らせて
もらえません。淡白な性格が災いし、「二
期二年でいいから」という殺し文句に、
つい「はい」と言ってしまうました。六
月の支部役員会、八月の支部総会を経て、
あれよあれよと支部長になってしまいま
した。

支部長の初仕事は『支部総会懇親会の
開会挨拶』で、次の仕事は平成二十三年
十二月三日（土）に富山市で開催された
北信越地区の『こうよう会本部主催行事』
に代議員の若井先生とともに参加するこ
とでした。
理科大の藤嶋学長の講演、続く懇親会

などの行事をすべて終わり帰路に着きま
した。特急北越9号新潟行きが発車時刻
まで一時間以上待ち時間がありません
で、ごく自然に富山駅前の赤ちようちゃん
に入り、一杯やりました。そこで若井先
生に「新潟の支部長は二年交代がずっと
続いているので、本部からの評判がよく
ない。坂上さんには二期四年以上やって
ほしい。」と言われました。「おや、話
が違うぞ」と思いながらも、以前から御指
導いただいている若井先生には何も言え
ませんでした。
そんなことで、三年目になってしま
いました。今後とも会員皆様の御協力のも
と、支部長の職務を全うしたいと思っ
ております。宜しくお願い申し上げます。

◇新潟支部総会◇

平成25年8月24日（土）理窓会新潟支部
総会が下越地区幹事のお骨折りにより、
新潟会館で開催されました。

総会での議事の内容につきましては、
後述の通り承認されましたことを報告い
たします。

今回は、理科大学常務理事の吉本成香
様、理窓会会長の山田義幸様においでい
ただき、御講話を賜りました。また、こ
うよう会（東京理科大学父母の会）新潟
県支部長の山田裕之様からご参加いただ
き、交流の機会を持つことが出来ました。
心より感謝申し上げます。

さらに、今回の総会では、OBである長
岡科学技術大学教授高橋勉様をお招き
し、「身近な流れを電気に換える『マイ
クロ風力・水力振動発電の可能性』」と
いう演題で、講演していただきました。
尚、写真は当日の集合写真です。前列
左から3人目が山田こうよう会新潟県支



◇役員改選◇

支部長 坂上 隆
副支部長 中野 晋

水鳥繁満 熊谷正美
加藤 弘 佐藤茂樹
上野順治 日野顕英
志田重道

部長、4人目が高橋長岡科学技術科学大
学教、5人目が山田理窓会長、6人目が
吉本理科大常務理事（敬称略）です。
来年度は中越地区の当番となっております
ますのでよろしくお願いいたします。
以下に主な議事を掲載します。

地区幹事 顧問

上杉 肇 高畑秀紀
山田亮一 江口 司
加藤寿一 森 知之
平成25年度版名簿に記載
平成25年度版名簿に記載
平成25年度版名簿に記載

◇平成24年度事業報告◇

- ・支部役員会開催
- 6月23日 新潟会館 15名
- ・こうよう会新潟支部総会参加
- 7月28日 新潟東映ホテル
- 支部長・顧問・副支部長計6名出席
- 支部総会開催
- 8月26日 高陽荘 31名

◇平成25年度事業計画◇

- ・こうよう会新潟支部総会参加
- 11月3日 万代シルバーホテル 9名
- ・会員名簿発行（8月版）
- 6月27日 A4サイズ24頁121部
- ・会報「新潟理窓」発行
- 3月25日 A4サイズ2頁547部

◇平成25年度事業計画◇

- ・支部役員会開催
- 6月30日 新潟会館 15名
- ・こうよう会新潟支部総会参加
- 7月27日 新潟東映ホテル
- 支部長・顧問・副支部長計6名出席
- 支部総会開催
- 8月24日 新潟会館（新潟市）23名
- ・こうよう会新潟支部事業講演会参加
- 1月18日 新潟会館 9名
- ・会員名簿発行（8月版）
- 8月24日 A4サイズ24頁25部
- ・会報「新潟理窓」発行
- 3月 A4サイズ2頁約600部
- ・会員名簿発行（3月版）
- 3月下旬 A4サイズ24頁約100部

◇平成24年度会計収支決算◇

収入の部	256,789円
繰越金	147,260円
会費	0円
臨時収入	65,000円
本部補助	0円
雑収入	0円
合計	469,049円

○支出の部

支部総会補助	69,378円
会議費	6,930円
地区還元金	18,000円
名簿・会報	8,093円
送料	76,700円
事務用品	88円
理窓広告費他	18,000円
合計	197,189円

◇平成25年度会計予算◇

収入の部	271,860円
繰越金	100,000円
会費	0円
臨時徴収	65,000円
本部補助	140円
雑収入	0円
合計	437,000円

○支出の部

支部総会補助	85,000円
会議費	20,000円
地区還元金	0円
名簿・会報	20,000円
送料	85,000円
事務用品	10,000円
予備費	217,000円

合計 437,000円

やっぱりいい時代だった

S56理工・物 土田 浩慈

私が始めて「運河」の駅に立ったのは、昭和五十二年の春だった。駅を出るとすぐに橋を渡った。眼下をちよろちよろと流れる川が、利根川と江戸川をつなぐ重要なものであると知ったのは随分後のことである。

理工学部の校舎より印象が強かったのが、あの宗教団体のお城だった。校舎とお城のコントラストは衝撃だった。落花生と梨を作っている農家の庭先にある寮のようなところで四年間を過ごした。落花生が土の中でできることを始めて知った。梨の時期になると、ちよっとだけ傷ついて出荷できない梨を好きなだけ食べさせてもらった。風呂は、石炭で沸かすもので、寒い日は石炭を突っつけていると心が落ち着いた。二十位部屋があったが、夜になると常にいくつかの部屋で麻雀をしていた。まわりに何もないので、麻雀くらいしかすることがなかった。英語のラジオ放送を聴きながら、夜通し麻雀をするのが決まりだった。だれも放送の内容はわからなかったが、何となくアカデミックな気分になった。コンビニができた頃で、みんな車に乗って何十分もかけてよく通った。夜の十時まで新宿にいと、柏からの終電に間に合わなかった。日暮里の駅でダッシュして山手線から常磐線に乗り換えた。

地方から出てきた学生が多かった。東京に來たはずなのに、自分の田舎と同じくらい、あるいはもっと田舎っぽいところに来てしまっって、「何だろうな？」と

いう雰囲気は漂っていた。留年の恐怖にいつもさらされていたが、振り返れば楽しいことばかりだった。若かったこともあるが、日本がまだまだ成長を続けていて、いい時代だったからだろう。

支部総会に参加して

S55理工・数 上杉 肇

今年度の理窓会新潟支部総会に参加して、大学の状況をお聞きしたとき、入学者志願者は6年連続5万人を越え、多くの支持を集めていることに安心しました。しかし、出口の説明では、就職率や国家公務員採用総合職試験合格者は素晴らしい成果を出しているものの、教員採用試験の結果は思わしくないと感じました。

私は現在、新潟県の公立高校の教員としてお世話になってます。今年度の新潟県の採用者数は1名ということで、寂しく思いました。今後、後輩達には、何としても教員採用試験に合格してほしいと願っております。

また、葛飾キャンパスができて工学部が移転したばかりですが、平成28年には経営学部が埼玉県の久喜から神楽坂に移るといいう話に驚きました。定員も倍にする予定というところで、更に母校は発展するのだと力強く思いました。

理窓会については、大学・理窓会・卒業生をつなぐ、ウェブネットワークの構築に力を入れていくそうです。全卒業生に大学からメールアドレスを提供するの期待してほしいということでした。また、大学のフェイスブックに「いいね！」をし、大学のツイッターを「フォロー」し、さらに、理窓会のフェイスブックに「いいね！」をすることが、大学の応援になるそうです。大学や理窓会の発信する情報を受け取り、サポートしていき

いと思いました。

高橋勉様の講演は流体工学の分野のとも興味深いお話でした。特に流れの中



に置かれた物体の後にできるカルマン渦の影響の大きさに驚きました。流線型の重要性がわかり勉強になりました。

◇事務局からの連絡◇

①支部会費について

・年会費は10000円です。同封の振込用紙にてお願いします。同封されていない場合は納入済みです。

②名簿について

・支部会費納入確認後、該当者に送付いたします。この発送が遅れておりますことをお詫びいたします。

③事務局連絡先

新潟市秋葉区新金沢町29-14 上杉肇
電話&fax 0250(022)0312
e-mail:GHF03107@nifty.ne.jp